

■試合ルール

国際空手道連盟ルールに従うものとする。

【一本勝ち】

- ・反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が3秒以上ダウンした時。
- ・相手選手が3秒以上戦意を喪失した時。
- ・「技あり」を2本取った時。

【技あり】

- ・反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンし3秒以内に立ち上がった時。
- ・相手選手が戦意を喪失しても3秒以内に回復した時。
- ・倒れはしないがダメージを受けバランスを崩した時。
- ・足払いでダウンさせた相手、または胴廻し回転蹴りをはずしてタイミング良く下段突きを決めた時。

【判定】

- ・一本勝ち、失格がない場合は、主審、副審のうち過半数の審判の判定で決める。判定が決まらない場合は延長戦、もしくは体重判定を行う。

【反則】

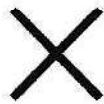
- ①手技の首から上の攻撃（首を含む）
- ②金的への攻撃
- ③倒れている相手への攻撃
- ④背後からの攻撃
- ⑤掌底押し、正拳での押し、掴み、掛け、クリンチ
- ⑥技の掛け逃げ（蹴って直ぐに倒れることを繰り返す）
- ⑦何度も場外に逃げる
- ⑧悪質な試合態度とみなされた時
- ⑨その他、審判が特に反則とみなした場合

【失格】

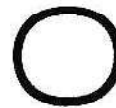
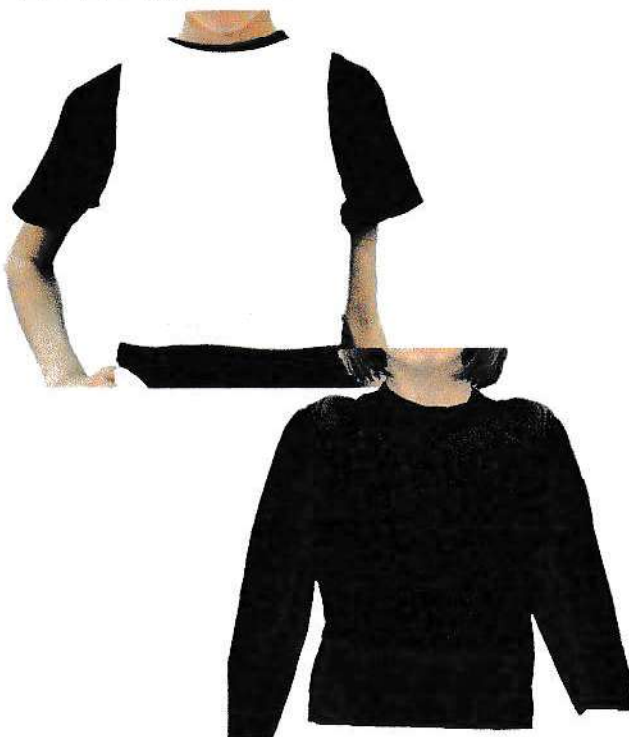
- ① 減点2回（注意4回）で失格
- ② 試合中審判の指示に従わない時
- ③ 出場時に遅れた場合等

【その他】

- ・リーグ戦の場合、勝ち数が同じ場合は、一本および技ありの数が多い方が勝ちとなる。一本勝ち、技ありの数も同じ場合は体重が軽い方が勝ちとなる。
- ・判定に対する抗議は一切受け付けない。
- ・選手は試合場の出入りの挨拶を徹底すること。
- ・女子のチェストガードについては下記を参照。



下記のようにみぞおち部分を覆うチェストガードは使用不可です。



下記タイプのチェストガードは使用可

